※令和４年度以降入学生用

学校番号	219

令和８年度　保健体育科

教科	体育	科目	スポーツⅣ	単位数	１単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

「スポーツⅣ」では現代的なリズムのダンス、エアロビクスダンスなどを発表形式で行い、ダンスの基本的な技法など学び、全身の動きで自由に表現できるようになる力をまずは身につける。そして、特性を踏まえ一人一人の個性や技能を生かした創作をしたり、まとまりのある動きをグループで創作し作品化することを学んでほしい。

2　学習の到達目標

・イメージやリズムをとらえて一人ひとりの個性を生かした表現方法で作品の発表をしたり、仲間やパートナーと踊ったりすることを通して、身体を使って自由に自己を表現しながら、心を解放して誰とでも楽しく交流することができる。
・ダンスの専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、生涯を通したスポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・自己の能力と運動の特性に応じた課題の解決を目指して運動を行い技能を高めているか。 ・自己の体力や生活に応じて段階的に体力を高める技能を身につけているか。 ・定型の振りを覚え踊ったり、音楽のリズムにのり自由に踊ったりダンスの基本的な知識を学ぶことができているか。	・自己やグループの能力と運動の特性に応じた課題を見つけ出しているか ・課題の解決を目指して、活動の方法を個人やグループで考え工夫しているか。発見した動きの改善点や効果的な改善策について、活動場面で判断し仲間に伝えたり、練習や競技会を行う場面で、自己や仲間の活動を振り返り、よりよいルールやマナーについて提案したり、効果的な体力の高め方を計画したりすることができる。	勝敗を冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にし、個々の自己解決能力の育成や仲間との合意形成に貢献することができる。また健康・安全を確保するために、危険を予見し、危険回避行動をとることができるようになる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ダンス	ダンス ・エアロビクス ・現代的な リズムのダンス ・創作型ダンス(小作品)	a:ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身についている。技術や表現の仕方等、運動観察の方法を理解している。 b:生涯にわたってスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:ダンスの楽しさや喜びを味わうことができるように、よい演技を讃え、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。	実技テスト 発表	レポート	観察
2学期	ダンス	ダンス ・創作型ダンス(中作品)	a:ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身についている。技術や表現の仕方等、運動観察の方法を理解している。 b:生涯にわたってスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c: ダンスの楽しさや作品が完成した喜びを個人やグループで味わい、互いの違いや良さを認めあうこと、創作活動では自主的に参加しようとするなど、健康や安全を確保しながら、意欲を持って取り組もうとしている。	実技テスト 発表	レポート	観察
3学期	ダンス	ダンス ・現代的な リズムのダンス	a:ダンスの特性に応じた、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身についている。技術や表現の仕方等、運動観察の方法を理解している。 b:生涯にわたってスポーツを豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c: 年間を通して学んだ、よい演技を讃え、創作時における周囲の意見を大切にしようとすることなど、健康や安全を確保しながら自主的、意欲的に授業に取り組もうとしている。	実技テスト 発表	レポート	観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度